

|       |        |
|-------|--------|
| 策定年月  | 令和5年1月 |
| 見直し年月 | 令和〇年〇月 |

# 麦・大豆国産化プラン

産地名：奈井江町

(作成主体：茶志内4区茶志内6区生産組合)

# 1. 麦・大豆生産の現状と課題及び課題解決に向けた取組方針

## 【現状】

奈井江町は、空知管内の中心部石狩平野のやや北部に位置し、気候は比較的内陸性で、東は夕張山系で、西は南北に石狩川が流れており、平坦で肥沃な農地が広がっており、気候・土壌・地形条件等においても、水稻栽培適地として、水稻を中心に麦・大豆などの土地利用型作物やメロン・トマトなどの高収益作物が栽培されている。特に、道営土地改良事業の実施により基盤整備が進んでいることから、高品質米の生産をはじめとする需要に応じた水稻の作付を進めつつ、麦や大豆を代表とする土地利用型作物については生産性向上等をより一層進めていく必要がある。

## 【課題】

- 麦：作付面積が増加している傾向にある一方で、面積拡大に見合わない機械で作業を行うことによる適期播種の遅れや悪天候による適期防除の遅れや湿害による品質や単収の低下が懸念される。
- 大豆：麦同様、作付面積が増加している傾向にある一方で、面積拡大に見合わない機械で作業を行うことによる適期播種の遅れや悪天候による適期防除の遅れや湿害による品質や単収の低下が懸念される。さらに、大豆については面積拡大に伴い、刈取機械の能力が不十分であることによる適期刈取が行えないことによる収量の低下も懸念させる。

## 【課題解決に向けた取組方針】

- 麦：排水対策のためスタブルカルチやパワーハローの導入を行うことで、発芽や初期生育を確保し、ブロードキャスターの導入によって均一に肥料散布を行うことができ、ほ場での生育ムラをなくすことで収穫量が向上するため成果目標である単収の増加に寄与する。  
営農技術の取組としては、降雨後などでも作業が行えるドローンを導入することで適期の防除作業を行い、レーザーレベラーによる均平作業を行うことで播種や収穫作業等の効率化を図りながら、作付面積の拡大を図る。  
さらに、上記の取組を行いつつ、生産組合で輪作体系等の生産性向上にむけた検討することで、単収の増加と作付面積の拡大を目指す。
- 大豆：排水対策のためスタブルカルチやパワーハローの導入を行うことで、発芽や初期生育を確保し、ブロードキャスターの導入によって均一に肥料散布を行うことができ、ほ場での生育ムラをなくすことで収穫量が向上し、コンバインと乾燥機の導入により、適期刈り取りを行うことで収穫ロスを防ぐことができ成果目標である単収の増加に寄与する。  
営農技術の取組としては、降雨後などでも作業が行えるドローンを導入することで適期の防除作業を行い、レーザーレベラーによる均平作業を行うことで播種や収穫作業等の効率化を図りながら、作付面積の拡大を図る。  
さらに、上記の取組を行いつつ、生産組合で輪作体系等の生産性向上にむけた検討することで、単収の増加と作付面積の拡大を目指す。

※ 麦・大豆生産における課題(湿害対策、適期播種、土づくり、連作障害対策等の必要性等)を具体的に記載すること。

※ 課題解決に向けて取り組む内容及び今後の生産拡大に向けた方針を具体的に記載すること。

## 2. 産地と実需者との連携方針

【産地の国産麦・大豆の取扱量の現状と目標】

| 実績     |           |           |             | 目標     |           |           |             |
|--------|-----------|-----------|-------------|--------|-----------|-----------|-------------|
| 令和3年産  |           |           |             | 令和8年産  |           |           |             |
| 秋小麦    |           |           |             | 秋小麦    |           |           |             |
| 品種     | 面積        | 収量        | 単収          | 品種     | 面積        | 収量        | 単収          |
| きたほなみ  | 8,042.3a  | 300,649kg | 373.8kg/10a | きたほなみ  | 8,220.0a  | 335,516kg | 408.2kg/10a |
| ゆめちから  | 6,405.7a  | 273,027kg | 426.2kg/10a | ゆめちから  | 6,550.0a  | 304,818kg | 465.4kg/10a |
| キタノカオリ | 442.0a    | 16,916kg  | 382.7kg/10a | キタノカオリ | 450.0a    | 18,804kg  | 417.9kg/10a |
| 小計     | 14,890.0a | 590,592kg | 394.3kg/10a | 合計     | 15,220.0a | 659,138kg |             |
| 春よ恋    | 993.0a    | 30,534kg  | 307.5kg/10a | 春よ恋    | 1,010.0a  | 33,909kg  | 335.7kg/10a |
| はるきらり  | 5,157.5a  | 149,697kg | 290.3kg/10a | はるきらり  | 5,270.0a  | 167,011kg | 316.9kg/10a |
| 小計     | 6,150.5a  | 180,231kg | 298.9kg/10a | 合計     | 6,280.0a  | 200,921kg |             |
| 総計     | 21,040.5a | 770,823kg | 366.4kg/10a | 総計     | 21,500.0a | 860,059kg | 400.0kg/10a |
| 大豆     |           |           |             | 大豆     |           |           |             |
| 品種     | 面積        | 収量        | 単収          | 品種     | 面積        | 収量        | 単収          |
| ユキホマレ  | 6981.9a   | 167607kg  | 240.1kg/10a | ユキホマレ  | 7,320.0a  | 175,610kg | 239.9kg/10a |
| ユキシズカ  | 805.0a    | 22003kg   | 273.3kg/10a | ユキシズカ  | 840.0a    | 22,945kg  | 273.2kg/10a |
| とよみづき  | 1642.1a   | 49247kg   | 299.9kg/10a | とよみづき  | 1,720.0a  | 51,550kg  | 299.7kg/10a |
| スズマル   | 953.0a    | 10226kg   | 107.3kg/10a | スズマル   | 990.0a    | 10,616kg  | 107.2kg/10a |
| 合計     | 10382.0a  | 249083kg  | 230.1kg/10a | 合計     | 10870.0a  | 260721kg  | 230.0kg/10a |

※ 産地と実需者については具体的な名称を記載すること。

※ 麦の実需者は、麦を原料とした加工品等の製造を業とする者(製粉会社、製パン会社、製麺会社等)とする。

※ 大豆の実需者は、大豆を原料とした加工品等の製造を業とする者、大豆の販売を業とする者及びこれらの者が組織する法人その他の団体とする。

なお、販売を業とする者を実需者とする場合は、その者が販売する先(最終実需者)について、代表的な者の名称を記載すること。

※ 産地と実需者それぞれの国産麦・大豆取扱量の現状とおおむねの目標値を記載すること。

## 2. 産地と実需者との連携方針

【実需者の奈井江町内での国産麦・大豆の取扱量の現状と目標】

| 非公表の麦・大豆の取扱量 |          |            |             |        |          |            |             |
|--------------|----------|------------|-------------|--------|----------|------------|-------------|
| 実績           |          |            |             | 目標     |          |            |             |
| 令和3年産        |          |            |             | 令和8年産  |          |            |             |
| 秋小麦          |          |            |             | 秋小麦    |          |            |             |
| 品種           | 面積       | 収量         | 単収          | 品種     | 面積       | 収量         | 単収          |
| きたほなみ        | 7,300.0a | 280,000kg  | 383.6kg/10a | きたほなみ  | 5,000.0a | 270,000kg  | 540.0kg/10a |
| ゆめちから        | 300.0a   | 12,000kg   | 400.0kg/10a | ゆめちから  | 3,000.0a | 153,000kg  | 510.0kg/10a |
| キタノカオリ       | 400.0a   | 17,000kg   | 425.0kg/10a | キタノカオリ | 1,000.0a | 54,000kg   | 540.0kg/10a |
| 合計           | 8,000.0a | 309,000kg  |             | 合計     | 9,000.0a | 477,000kg  |             |
| 春小麦          |          |            |             | 春小麦    |          |            |             |
| 品種           | 面積       | 収量         | 単収          | 品種     | 面積       | 収量         | 単収          |
| はるきらり        | 5,200.0a | 150,000kg  | 288.5kg/10a | はるきらり  | 4,000.0a | 168,000kg  | 420.0kg/10a |
| 春よ恋          | 1,000.0a | 30,000kg   | 300.0kg/10a |        |          |            |             |
| 合計           | 6,200.0a | 180,000.0a |             | 合計     | 4,000.0a | 168,000.0a |             |
| 大豆           |          |            |             | 大豆     |          |            |             |
| 品種           | 面積       | 収量         | 単収          | 品種     | 面積       | 収量         | 単収          |
| ユキホマレ        | 7000.0a  | 180000kg   | 257.1kg/10a | ユキホマレ  | 11000.0a | 297000kg   | 270.0kg/10a |
| ユキシズカ        | 1300.0a  | 34000kg    | 261.5kg/10a | ユキシズカ  | 300.0a   | 8100kg     | 270.0kg/10a |
| とよみづき        | 1600.0a  | 42000kg    | 262.5kg/10a |        |          |            |             |
| スズマル         | 500.0a   | 12000kg    | 240.0kg/10a |        |          |            |             |
| 合計           | 10400.0a | 268000kg   | 255.3kg/10a | 合計     | 11300.0a | 305100kg   | 270.0kg/10a |

※ 産地と実需者については具体的な名称を記載すること。

※ 麦の実需者は、麦を原料とした加工品等の製造を業とする者(製粉会社、製パン会社、製麺会社等)とする。

※ 大豆の実需者は、大豆を原料とした加工品等の製造を業とする者、大豆の販売を業とする者及びこれらの者が組織する法人その他の団体とする。

なお、販売を業とする者を実需者とする場合は、その者が販売する先(最終実需者)について、代表的な者の名称を記載すること。

※ 産地と実需者それぞれの国産麦・大豆取扱量の現状とおおむねの目標値を記載すること。

## 2. 産地と実需者との連携方針

【参考：作成主体(茶志内4区茶志内6区生産組合)の国産麦・大豆の取扱量の現状と目標】

| 実績      |          |          |             | 目標      |          |          |             |
|---------|----------|----------|-------------|---------|----------|----------|-------------|
| 令和 4 年産 |          |          |             | 令和 8 年産 |          |          |             |
| 小麦      |          |          |             | 小麦      |          |          |             |
| 品種      | 面積       | 収量       | 単収          | 品種      | 面積       | 収量       | 単収          |
| きたほなみ   | 2,182.6a | 70,510kg | 323.1kg/10a | きたほなみ   | 2,157.0a | 92,320kg | 428.0kg/10a |
| はるきらり   | 203.6a   | 3,637kg  | 178.6kg/10a | はるきらり   | 160.0a   | 3,680kg  | 230.0kg/10a |
| 総計      | 2,386.2a | 74,147kg | 310.7kg/10a | 総計      | 2,317.0a | 96,000kg | 414.3kg/10a |
| 大豆      |          |          |             | 大豆      |          |          |             |
| 品種      | 面積       | 収量       | 単収          | 品種      | 面積       | 収量       | 単収          |
| ユキホマレ   | 1677.3a  | 34,278kg | 204.4kg/10a | ユキホマレ   | 1,863.0a | 43,408kg | 233.0kg/10a |

### 【産地と実需者との連携方針】

- ・ **非公表** は、当年度に出荷された麦の成分分析や出荷状況、実際に目標とする単収等を奈井江町、および、茶志内4区茶志内6区生産組合に情報提供を行う。
- ・ 奈井江町、及び茶志内4区茶志内6区生産組合は、提供された情報や地域の普及センター、農協といった関係機関と協力し、施肥設計や営農技術など、次年度に向けた栽培管理の見直しを行うことで、実需に応じた生産を行う。

※ 産地と実需者については具体的な名称を記載すること。

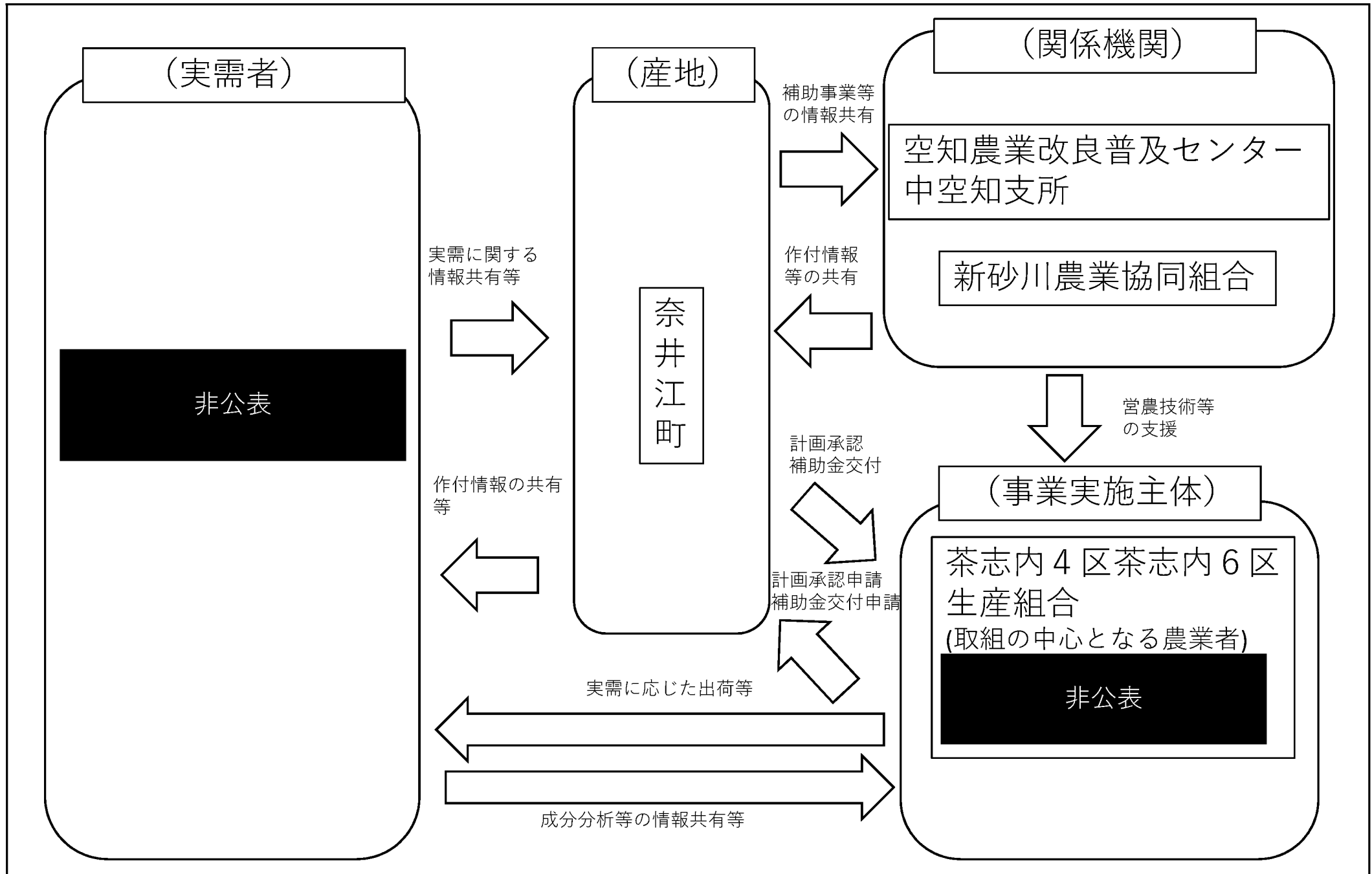
※ 麦の実需者は、麦を原料とした加工品等の製造を業とする者(製粉会社、製パン会社、製麺会社等)とする。

※ 大豆の実需者は、大豆を原料とした加工品等の製造を業とする者、大豆の販売を業とする者及びこれらの者が組織する法人その他の団体とする。

なお、販売を業とする者を実需者とする場合は、その者が販売する先(最終実需者)について、代表的な者の名称を記載すること。

※ 産地と実需者それぞれの国産麦・大豆取扱量の現状とおおむねの目標値を記載すること。

### 3. 麦・大豆の国産化に向けた推進体制及び各関係者の役割



※ 産地と実需者との連携について、図等を用いて明示すること。

※ 取組の中心となる農業者等を必ず位置付けること。